

# 島根県トライアスロン協会 会報

2025年1月吉日

島根県トライアスロン協会会員の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は島根県トライアスロン協会の活動に、ご理解・ご協力賜り誠にありがとうございました。本年も相変わらず宜しくお願い致します。

さて、今回の会報誌は SAGA2024 国スポ特集ですので、是非ご覧下さい。当会報誌は、季刊発行（1月、4月、7月、10月）を目指しておりますので、会員皆様からの投稿を是非お願い致します。過去の会報誌では、レースレポート、新会員紹介やコラムなどありましたが、なんでも OK です。発行前月の 20 日までに（4月発行であれば3月20日までに）、私のメール（[machokato@smn.enjoy.ne.jp](mailto:machokato@smn.enjoy.ne.jp)）に原稿送付お願い致します。

会報誌担当 加藤一朗

## 【2025年新春号目次】

- |                                   |             |
|-----------------------------------|-------------|
| ① 新春 6 時間耐久スイム大会                  | 岡 秀樹        |
| ② 「LAKE BIWA TRIATHLON2024」参戦レポート | 新井 千尋       |
| ③ SAGA2024 国スポ特集                  |             |
| SAGA2024 国スポ監督を経験して               | 西村 元宏       |
| 国スポ帯同報告                           | 下田 真由美      |
| 8年ぶりの国スポ ふるさと選手としての出場             | 深野 雄大       |
| SAGA のコースはタフだった                   | 渡部 創平       |
| 2024 佐賀国スポ                        | 山田 梓        |
| 佐賀国スポ参加してきました！                    | 松本 華奈       |
| ④ 夫婦で FORESTRAIL 参戦してきました         | 加藤一朗・真紀子    |
| ⑤ 隠岐の島でトライアスロン合宿しませんか？            | 加藤 一朗       |
| ⑥ 【連載】<新米審判員メモ①>                  | 加藤 一朗       |
| ⑦ J T U 公認審判員資格認定・更新講習会案内         | 審判委員長 大内 和枝 |

## 新春6時間耐久スイム大会

### 【 開 催 要 項 】

1. 主 催 (一社) 島根県トライアスロン協会地域振興中部地区
2. 協 力 平田スイミングスクール
3. 期 日 令和7年1月26日(日)
4. 会 場 平田スイミングスクール(平田ショッピングセンタービュア隣)
5. 内 容 受付: 9時00分~9時30分  
競技: 10時00分~16時00分(6時間)  
参加費: 1,500円(島根県トライアスロン協会会員は1,000円)  
※参加費は当日の受付時に徴収
6. 競 技 グループA: 一人チーム ※計測者同伴の場合は500円引き  
グループB: 二人チーム  
グループC: 三人チーム  
グループD: 四人チーム  
グループE: 五人チーム
7. 表 彰 各グループ毎に3位まで表彰
8. 競技規則 ひとり又はチームリレーで泳いだ総距離を競う。  
スタートから6時間経過時点での往復回数及び到達距離により順位を決定する。  
ビート板、プルブイ、ウエットスーツ等の補助用具は使用不可。  
スイムキャップは必ず着用のこと。  
泳ぐ順番、交替方法、泳ぎ方、休憩は自由。  
各グループとも周回計測者(選手可)を用意すること。  
飲食は指定場所でのみ可とする。  
なお、大会中の負傷その他の事故は一切参加者の責任とする。
9. 申 込 島根県トライアスロン協会HPの入力フォームへお進み下さい。  
申込締切: 1月19日(日)
10. そ の 他 様々な理由により中止する場合がある事をご理解頂いた上でお申し込み下さい。  
大会で撮影した写真や動画を当会のHPや各種印刷物などに使用する場  
合がある事を予めご了承下さい。
11. 問合せ先 〒691-0031 出雲市東福町165-3  
岡 秀樹  
TEL: 0853-62-2828  
Email: okshimatora@yahoo.co.jp

## 「LAKE BIWA TRIATHLON2024」 参戦レポート

新井千尋

10月20日、滋賀県琵琶湖で開催された「LAKE BIWA TRIATHLON2024」に参加しました。スイム1.9km、バイク80km、ラン20kmのミドルの大会で、約800人が参加する大会です。

当日は、生憎の強風によりスイム中止、第一ラン3kmのデュアスロンになりました。第一ランは急遽の変更で交通規制が間に合わずスタートが予定時刻より遅れるなど混乱しました。バイクも最初の20kmはバイクごと飛ばされそうな琵琶湖からの強い横風に悩まされ、周回コースに入ると交互に訪れる追い風と向かい風との闘いでした。第二ランに入ると風は収まり、好天の中、4kmのコースを5周回しました。途中、オリンピックの上田藍選手と一緒に走りながら各選手に声かけをしてくれました。道元禅師の「無為の功德、無作の功德」のような風(風水の利益)を感じました。同伴ゴールが認められており、十数年振りに応援の妻と手を繋いでゴールをしました。

次回以降、この大会にトライされる方へのアドバイスです。

- ・ バイクは前日預託となるので、雨対策としてバイクカバーか大きめのゴミ袋と紐を持参する
- ・ エイドは水とポカリのみで、補食は置いてないので自分で準備する
- ・ 当日の天候次第ですが、比良<sup>おろし</sup>嵐の言葉があるとおり、比良山地から吹き下ろす強い北西の風が吹く可能性もあるので、ウインドブレーカーなどを準備しておく

大会自体は明るくフランクな良い大会です。外国人のアナウンスも楽しめましたし、上田選手の他、安田大サーカスの団長さんも応援に来ていました。また、大会後の観光(三井寺、浮御堂、石山寺(NHK大河ドラマ「光る君」の放送で賑わっています)、びわ湖バレイ)も良い思い出になりました。

銀輪は秋陽を浴びてかがよへる琵琶湖の湖畔次々駆け抜け 千慧

- \* レース結果 5時間26分23秒(第一ラン22:00、バイク2:56:32、第二ラン2:03:18) 全体353位/エイジ(65-69)7位





題名：SAGA2024 国スポ監督を経験して

氏名：西村 元宏

「西村さん、国スポ監督しない?」。2024年6月末に行われた島根県トライアスロン協会のある会合で言われ、全く想定していなかった質問に言葉が出なかった。

“監督”の仕事の責任は重く、自分にその仕事ができるかの不安が非常に大きかったが、貴重な経験ができると前向きに捉え、翌日には対応

させて頂く旨の回答を関係者に行った。

選手4名のうち島根県以外に拠点を置く3名とは面識もなく、技術的な知識もほぼ無い自分としては、「選手が精いっぱい大会で力を出し切れるようサポートに徹する」と決め、

- ①選手とコミュニケーションを取って安心して大会に臨める環境を作る
- ②コスト面の整理・明確化を行う

③様々な関係部署とのやり取りやコスト面を島根県トライアスロン協会に対して情報共有を行う

の3つを大きなテーマとして対応することとした。

①は下田監督にてLINEグループを作成し、行き方、ユニフォーム、トラスーツ、合宿など様々な事柄について情報共有を行った。

②は交通費・宿泊費などの費用を補助頂く島根県スポーツ協会を下田監督と訪問し、考え方を教えて頂き、またメール、電話等で確認を複数回行い、理解を深めた。

③は関係部署からの書名、メール、その結果などを島根県トライアスロン協会の理事ミーティングで報告することと、共有ツールRedmineにて共有/記録した。

10月4日(金)いよいよSAGA2024本大会が開幕することとなり、島根県より佐賀県唐津市に移動し、選手の皆さんと対面した。選手の皆さんは初めて対面する私たちに非常に友好的に接して頂き、非常に対応がし易かった。

決勝レースに向け、何ができるか不安もあったが、下田監督とやるべきことを共有して、可能な限り選手に負担を掛けないように徹し、また応援にも力を入れ、選手の背中が押せるよう頑張った。

選手の結果は、悔しい思いをした選手もいたが、選手からは「レースに集中できる環境を作ってもらってやり易かった」と言って頂いたことが本当に嬉しかった。

また、今回の国スポの監督を対応したことで、様々な人たちと出会い、会話し、勉強し、喜びあった(若干悔しかった?)ことは非常に良い経験になったと思う。これからも島根県のトライアスロンに関わり、2030年に開催予定の島根県での国スポ実施に微力ながら支えていければと思う。

## 【国スポ帯同報告】

女子監督 下田 真由美

今回の「SAGA2024国スポ トライアスロン競技」島根県を代表し男子2名女子2名参加してきました。今年は、男女とも予選会から各2枠を目指し熱い戦いがありました。

近年は、予選会はおこなっていましたが、選手数が足りず、盛り上がり欠ける部分もありましたが、今年は、しっかり選手を選出できた事にまずは安堵しました。

そして、本大会への参加（完走）をすることによる、「島根県ポイントの獲得」は、競技団体としての責務を果たすこと、今後の2030島根国スポに向けて選手育成における事業にも繋がる大事な目標を達成出来た事も島根県トライアスロン協会からの代表として貢献できた事と思います。

## 【選手みんなへ】

本当にお疲れ様でした。目標には届かず、悔しい思いをしている選手もいることとでしょう。しかし、みんなの日々の努力と情熱は決して無駄ではありませんでしたよ。あの、激しいコースに果敢に立ち向かい、ふらふらになりながら最後まであきらめことなくゴールしてくれてありがとう。本当に感動しました。（ゴール後の涙になんと声をかけていいか、すべての言葉が安く感じ何も声をかけられず、もっと自分に出来る事が無かったか悔やんでいます。）

今回のレースで、それぞれ自分の課題も見つかったこととでしょう。この悔しさを次へのエネルギーに変え、次の挑戦で必ず目標を達成できると信じています。

これからも、トライアスロンに真摯に向き合いより高みを目指していきましょう。

本当にお疲れ様でした。

最後に・・・

ベテラン選手、少し経験を積んできた選手、初めての代表選手、新米監督、トレーナー、マージャーみんな一丸となった4日間でしたね！「チーム島根」最幸でした！！

これからも「島根県トライアスロン協会」を盛り上げていこうね！！

## 題名：8年ぶりの国スポ ふるさと選手としての出場

氏名：深野 雄大



### 〈はじめに〉

島根県代表のふるさと選手として、10月6日（日）佐賀国スポ2024に出場させていただきました。

出場するにあたりサポートしてくださった西村監督・下田監督・藤原トレーナーはじめ島根県トライアスロン関係者の皆様へ厚く御礼申し上げます。

2016年の岩手国体に島根代表として出場させていただいて以来、8年ぶりの国民スポーツ大会となりました。社会人になってからはエイジのレースを主戦場としていましたが2024年に現在の勤務地から近い佐賀での国スポ開催を知り、1年前から練習の質と量を上げて本大会出場を目標として練習を積んできました。前回出場時に学生だった時と大きく環境は異なり、仕事で練習時間が確保できない中での挑戦となりましたが2番手で自身初のふるさと選手として島根県代表を勝ち取ることができました。

### 〈レース内容の振り返り〉

予選会ではエリートレース特有の慣れないノンウェットスイムで上手く泳げませんでしたが、本大会ではノンウェットでのオープンウォーター練習の成果もあり実力を出し切ることができました。しかし、1週目から集団でレースを進めることができず独泳で余計な力を使ってしまったのが反省点です。

バイクコースは私の1番苦手な起伏が連続するコースでかなり苦戦しました。スイムアップ時点では69位で後ろに集団を数バックか確認できたので追いついてきた集団にとにかく食らいついていくのがレースプランでした。2つの集団に抜かれながら4/7周回ほどは集団でレースを進めることができたが、登りで毎回離されて登坂力の無さを深く感じたバイクパートとなりました。

ランはトライアスロンで過去に経験したことがないような起伏の激しい難コースでしたが、もともとランが1番得意なのでランパートで順位をあげていきたいと考えていました。しかし、バイクで集団に無理してついていこうとしたのが要因でランでは足が動かず登りで大幅なペースダウンをせざるを得ない状態となってしまいました。今後の改善点としてはやはりバイクの練習量自体を増やすとともに平地ベースの練習内容から起伏のあるコースも入れ込んでいく必要があると感じました。またバイク⇒ランのブリック練習も短い距離だけではなくレースに近い距離・強度で「レースの再現」を練習から行っていきたいと思います。バイクの脚力を鍛えて余裕をもってランに移行するようになればランで本来の走りをするようになると思っています。

### 〈最後に〉

島根県トライアスロン協会の皆様には学生時代にトライアスロンをスタートした当初から器具サポートや技術指導等で大変お世話になっており、今回その島根のふるさと選手として受入れて出場させていただいたことをとても嬉しく思います。競技結果で島根に恩返しできれば一番ベストなのですがなかなか難しいのが現実です。私自身の競技力向上はもちろんですが、私なりに島根のトライアスロン界にどうやったら恩返しができるのか日々考えながら今後も競技を続けていきたいと思っています。今回サポートいただいた島根県トライアスロン関係者の皆様、本当にありがとうございました。

題名：SAGA のコースはタフだった

氏名：渡部 創平

初めに、大会を開催、運営して下さった、日本トライアスロン協会、佐賀トライアスロン協会の皆様、沿道に応援に駆けつけて下さった方々、ありがとうございました。また、遠征の様々な面でサポートして下さった team 島根の皆さん本当にありがとうございました。

私にとっては初めてのエリートレースでしたが、トップ選手たちのレベルの高さを思い知らされる結果になりました。スイムから出遅れてしまい、バイクでも上手く立ち回れず、良いパックをつかむことができず、厳しいレースでした。ランではコースがタフなこともあってスピードに乗れず苦しかったです。沿道からの応援で気を持ち直しゴールまで走ることができました。名前を呼んでの応援はとても力になりました。レース中、応援に反応することができなかったことがとても悔やんでいます。

結果は満足いくものではありませんでしたが、今の私の実力だと妥当だと感じました。素晴らしい舞台でレースをできたことはとても自分にとって強みになると感じています。

また来年、パワーアップしてこの国スポの舞台に戻ってきたいと思います。まずは予選であるさくらおろちスプリントで代表になれるように練習します。特にスイムを強化していきます。





題名：2024佐賀国スポ

氏名：山田 梓

いつもご声援いただきありがとうございます。

先日10/6に開催されたトライアスロン競技に出場し、総合13位でフィニッシュ致しました。

レースの流れとしては得意のスィムから積極的に行くことはもちろん、第1集団でバイクへ移ることを絶対条件としていました。ですが、スィムで先頭集団につくことができません。15位圏内グループの第2集団でのバイクスタートとなってしまいました。過ぎてしまったことを考えてい

ても仕方が無いので気持ちを切り替え、バイクでは周りをしっかり見ながらできるだけ集団の前でレースを進めることだけを意識しました。練習からバイクの調子は良かったので、無理なくローテーションしながら走ることができたのは良かった点です。最終ランへ入りアナウンスによると現時点で10位とのこと。この1年故障なく積み上げてきたランも自信はありましたが、なにせコースはアップダウンが激しいため自分のペースで淡々と走ることを心がけていました。そのお陰もあり、1周目の途中で暫定9位へ。8位の選手も捉えられる距離にいました。ですが、調子良く走っていた脚も徐々に限界を向かえ、ラスト1周は全く使い物にならず、4人に抜かれ9位から13位へ後退。そのままゴールとなりました。

今年で3回目の出場となり、地元の名前で出場させて頂いているこの大会には人一倍強い気持ちを持って準備をしてきました。それは私だけではなく、他の選手も同じはずです。だからこそ最終周で4人の選手に抜かれ、耐えきれなかった自身の力に悔しさしかありません。

過去、栃木大会10位、鹿児島国体15位と10番台が続いており、今年こそは島根に得点を！その思いだけでした。今回も入賞という目標は達成できませんでしたが、練習してきたことは間違いなくレースへの成果として表れていたのその点は自信を持って今後につなげていきます。

今回帯同して下さった、西村男子監督・下田女子監督・藤原トレーナーの皆様大変お世話になりました。集中してレースにのぞめる環境があるだけで本当に有難く、とても感謝しております。

まだ来月日本選手権があるので引き続き良い準備をして、納得いくパフォーマンスができるよう頑張ります！

来年の滋賀国スポへ向けてもまずはしっかりと代表をとって、リベンジを果たせるよう1日ずつ大切に過ごしていきたいと思っております。現地やライブ配信等で応援下さった皆様本当にありがとうございました。今後ともご声援のほどよろしくお願い致します！





題名：佐賀国スポ参加してきました！

氏名：松本 華奈

まだ20代だった頃、唐津トライアスロンでよくお世話になった思い出の地。

スイムスタート前は冷たい雨、ウォーミングアップ後は体が冷えるため、女子監督しもちゃんが用意してくれたカップとバスタオルで防寒。スタートしてしまえば自然と体は温まってくる。バトルに巻き込まれないよう

自分のペースで落ち着いて泳ぎ切ることに専念。

バイクスタートで熊本の選手と2人パックに。2周目で去年も一緒だったMちゃんに追いつき3人に。3人でもドラフティング効果は充分！先頭交代するごとに荒い息使いが聞こえる、苦しくも楽しい時間。ただ、最終周に入るときに追い上げてきた1周速い周回の選手の塊と被ってしまい、私一人が折り返し地点を行き過ぎてしまう事態に。TOの方の誘導で、一旦バイクを下ろされ、歩いて沿道側からバイクの折り返し地点まで戻って再スタート。約1分のロスと最後の7周目が一人旅になってしまったのはちょっと悔しい…。

ランは、坂が多いコースを4周回。上り坂がきついと歩いてしまう癖があるのですが、今回は絶対歩かない、走り切る！を目標に。違うタイミングで片方ずつ太腿の裏側攣ってしまった時を除いては自分の中での目標を達成することができました。

そして最後は笑顔でゴール！

順位は61位、ですが自分の力は出し切りました。

去年に引き続き女子監督のしもちゃん、今年お初の男子監督西村さん、細かな気遣い献身的なサポート本当にありがとうございました。今年は男子も若手ぞろい、年配者としては刺激になりました。また来年もチャレンジできれば、と思う反面、若い女子選手が現れてくれることも願っております。

## 【レースレポート】

### 夫婦で FORESTRAIL 参戦してきました

隠岐の島町 加藤一朗・真紀子

この度 10 月 6 日（日）岡山県蒜山で開催された FORESTRAIL に夫婦で参戦してきましたのでご報告致します。トレイルランニングはご存じの方も多いかと思いますが、山の中を走るランニング大会です。今回の FORESTRAIL は、ヒルゼン高原センター横のグリーンブルヒルゼンをスタートし、ショート 16 km、ミドル 38 km、ロング 67 km の 3 コースで開催されました。私達夫婦は初めての出場であったため、様子見でミドル 38 km に参加しました。

ミドル 38 km の Trail (off road) 率は走った印象としては 6 割程度ですが、その半分がジープ道、残り半分がシングルトラック（一本道）で、急な上り坂もなく初心者には優しい走りやすいコースでした。しかも第 2 ピークの三平山山頂（1010m）からの眺めが素晴らしく、蒜山三座～烏ヶ矢山～大山南壁～弓ヶ浜が一望でき、23 km 走ってきた疲れも吹っ飛びました。

大会前日に米子で食べた牛骨ラーメンのカーボローディングと、古典相撲の練習で足腰を鍛えたおかげで何とか完走出来ましたが、ゴール後は「来年は鍛えなおしてロングに出場したい」と思える良い大会でした。またこの大会の素晴らしいところは、出場枠に事前に登山道整備活動を行うグリーンブルアクト枠があり、チャンスがあれば今後登山道整備活動にも参加したいと思いました。

今回は大会前日に蒜山高原休暇村に宿泊し、近くの蒜山ワイナリーでワインを試飲したり、蒜山ジャージーランドでソフトクリームを食べたりと蒜山を満喫しましたが、小さいお子さんのおられる方はヒルゼン高原センター・ジョイフルパークも楽しめると思いますので、会員の皆様も是非来年出場をご検討下さい。お薦めです。

真紀子追記：エイドステーションには、蒜山名物のジャージー牛から作られた濃厚な飲むヨーグルトや牛乳などもあり、大変おいしくいただきながら筋肉疲労にも効果を発揮しました。唯一の後悔は、前日昼に牛骨ラーメンを食べすぎて、夕食のジンギスカンが食べられなかったことです。



# 隠岐の島でトライアスロン合宿しませんか？ + 隠岐の島ウルトラマラソン大会の紹介

隠岐の島町 加藤一朗

私達が住む隠岐の島は、本土から北に約 80 km 日本海に浮かぶ島です。松江市の七類港からのフェリーで 2 時間半、高速船で約 1 時間、出雲空港から飛行機で約 30 分で着きます。ロードバイクだと 4~5 時間位で島をぐるっと一周できます。但し、後で述べる隠岐の島ウルトラマラソンを走られたことのある方はご存じだと思いますが、アップダウンの連続でタフなコースです。西郷港から自転車で 10 分位のところにマシンを備えた温水プールもあります。ということで、週末隠岐の島でトライアスロン合宿をしませんか？という以下プランです。ちなみに昔、小原工さんの Team EFFORTS の隠岐合宿も少しサポートさせていただきました。

土曜日：9:00 七類港発フェリーに自転車とともに乗船→11:25 西郷港着

フェリー代片道 3,510 円 自転車片道 1,310 円

西郷港周辺で昼食 美味しいところご紹介しますよ～

13:00～バイク練習 (隠岐の島を反時計周りに一周約 80 km)

18:00 頃宿舎へ お薦めの宿紹介しますよ～ その夜は一緒に懇親会？

日曜日：9:00～隠岐の島町屋内温水プールでスイム 1 時間程度

ビジター料金プール 620 円、ジム 370 円

10:00～屋外 (天気が悪ければ室内ランニングマシンで) ラン 2 時間程度

西郷港周辺で昼食後玉若洲神社をプチ観光

15:10 西郷港発フェリー→17:35 七類港着

天候によっては土曜日と日曜日のプラン交替でも OK

最後に毎年 6 月第 3 日曜日 (今年は 6 月 15 日) に開催される隠岐の島ウルトラマラソン大会の紹介です。エントリー開始 (今年は 2 月 1 日) 数時間で締め切った年もあるほど人気の大会で、島を一周する 100km と半周する 50 km がありますが、ここ最近大会当日は暑いいため熱中症対策をお忘れなく。



第 18 回大会 HP より

## 【連載】

### <新米審判員メモ②>

隠岐の島町 加藤一朗

新米審判員ですが、皆さんに知っておいてもらいたい（私も審判員になって初めて知った）トライアスロンのルール等を以下ご紹介しますので、参考になれば幸いです。

#### <スイム>

##### ・小休止

危険回避や体調保全のため、競技を一時停止してブイ、コースロープ、フロート類及び停止中のボートにつかまるなどの方法により小休止をとることができる。ただし、これらを利用して推進することを禁止する。

→私も皆生でブイにつかまって休んだことがあります。

##### ・スイムスキップ

スイムのスタート前や競技中、あるいは周回地点などでリタイアした場合、大会ルールにより、次の競技から再開を認めることがある。ただし、公式記録からは除外又はスイムスキップと表示する。

→皆さん決して無理はされませんように。

##### ・ウェットスーツ着用基準

エイジグループ（ITU大会で限定的に適応）

スイムの距離	禁止	必須
1500m以下	22°C以上	15.9°C以下
1501m以上	24.6°C以上	15.9°C以下

→ちなみに 750m以上のスイムは水温 32°C以上又は 12°C未満の場合中止です。

#### <トランジションエリア>

##### ・トランジションエリアでの基本

バイクスタート時、ラックから外す前から、バイク競技終了時にバイクをラックに掛けるまで、ヘルメットのストラップをしっかりと締めていなければならない。

→まずはヘルメットをかぶりストラップを締めることをお忘れなく。

##### ・競技用具の置き方

競技用具はトランジションエリアの指定された場所に置くこととする。この場合、他選手のじゃまにならないよう、最小限の広さに収めなければならない。

→さくらおろち湖トライアスロンではカゴの中に収めるようにしています。

ナンバーシールの貼付けてある側にハンドルバーがあるように向けて、バイクラックにサドルを掛けることを基本とする

→たまに逆に掛けている自転車をみます

##### ・バイクの乗車・降車方法

バイクの乗車は、選手の片足が乗車ラインを超えた後に、完全に片足が地面についてから乗車しなければならない。降車は、降車ライン手前の地面に、片足が完全にについてから降車しなければならない。

→皆さんお間違えないように。

## J T U公認審判員資格認定・更新講習会概要

令和 6 年 1 2 月 吉 日  
島根県トライアスロン協会  
審判委員長 大内 和枝

島根県トライアスロン協会では、令和 6 年度の J T U公認第 2 種及び 3 種審判員認定・更新講習会を下記日程にて行います。

この度の講習会には、JTU より川添勝審判委員長を特別講師としてお招きし講習を行う予定です。これは、2030年に予定されている「島根かみあり国スポ・全スポ2030」における役員養成事業に基づき特に審判員活動の理解を深める機会とするために企画しております。従って、認定や更新に関わらず、審判員資格をお持ちの方中心に多くの方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

### 記

#### 《 J T U公認審判員資格講習会 》

期 日：令和 7 年 2 月 1 6 日（日） 9 時～

会 場：雲南市加茂 B & G 海洋センター

〒699-1105 雲南市加茂町宇治 228-1

Tel 0854-49-7100 FAX 0854-49-8440

※ オンラインによる参加は要相談

#### < 第 2 種認定・更新講習 >

日 程：認定講習（3 時間以上）大会審判・技術関連経験を評価

受講資格：第 3 種資格者で 2 年以上の審判実績を有する者。

顕著な活動実績（年間 2 大会以上）を評価し特例を設けることができる。

申込期限：令和 7 年 2 月 2 日

#### < 第 3 種認定・更新講習 >

日 程：認定講習（2 時間以上）

※更新講習は 3 時間以上の講義、意見交換

講 義：10 時 00 分～12 時 00 分

意見交換：13 時 00 分～15 時 00 分

受講資格：受講翌年度 4 月 1 日に 18 歳以上の JTU 会員（審判のみ登録可） 受講者は、所属団体の事前承認を得て参加する。

申込期限：令和 7 年 2 月 9 日

特別講師 川添 勝 (JTU審判委員長)

申込方法 所定の公認審判員・申請書 (HPよりダウンロード) に必要事項を記入し担当者 (大内) まで申し込む。

#### 準備品

- ・JTU審判員証 (すでに審判員資格を有する方) およびJTU会員証
- ・写真付き身分証明書 (運転免許証、パスポート等。学生の方は学生証)
- ・2019年版JTUルールブック (1,000円で販売)
- ・筆記用具

#### 費用

- ・第2種: 認定料2,000円+講習料 (対面講習の場合) 合計4,000円
  - ・第2種: 更新料1,000円+講習料 (対面講習の場合) 合計3,000円
  - ・第3種: 認定・更新料1,000円+講習料 (対面講習の場合) 合計2,000円
- ※費用の支払方法は申請時に連絡します。

申し込み・問い合わせ先

島根県トライアスロン協会 審判員認定講習会  
担当 大内 和枝  
TEL 090-8064-9790

kaorusaku@mail.goo.ne.jp